

(2) 通勤時間

家計を主に支える者の通勤時間別世帯数をみると、東京都の平成20年は「30分～1時間未満」が41.6%で最も多く、次いで「30分未満」が30.3%となっている。平成15年と比較すると、「1時間～1時間30分未満」が7.1ポイント低下しているのに対し、「30分未満」が6.6ポイント上昇している。

一方、全国は「30分未満」が53.5%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」が28.9%となっている。

また、住宅の所有関係別通勤時間をみると、持ち家、借家ともに「30分～1時間未満」が最も高く、それぞれ41.9%、41.3%となっている。次に「30分未満」が高く、持ち家が27.1%、借家が33.2%で、持ち家より借家の通勤時間が短くなっている。(表9、図9)

表9 家計を主に支える者の通勤時間別世帯数—東京都(平成15年・20年)

(単位:戸、%)

区分	全国		東京都			
	平成20年		平成20年		平成15年	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
総数	23 435 400	100.0	2 229 200	100.0	2 315 400	100.0
30分未満	12 545 000	53.5	674 700	30.3	547 700	23.7
30分～1時間	6 768 700	28.9	927 400	41.6	863 300	37.3
1時間～1時間30分	2 888 100	12.3	442 000	19.8	623 700	26.9
1時間30分～2時間	726 700	3.1	89 300	4.0	160 400	6.9
2時間以上	183 400	0.8	14 800	0.7	36 300	1.6
不詳	323 700	1.4	80 900	3.6	84 000	3.6

図9 持ち家と借家の家計を主に支える者の通勤時間別割合—東京都(平成20年)

